

.....

全学ポートフォリオ通信

http://www.nara-edu.ac.jp/students/portfolio_top.html

..... vol.010 ... 2016.3

こんにちは、全学ポートフォリオサポートデスクです。

新しい年度が始まるまで、少しだけ落ち着いた時間をお過ごしのこととお察しいたします。

前回もお知らせしましたが、
全学ポートフォリオシステムには
卒業年次のかたにとって便利な機能があります。

しかし、本学に学籍がある間しか利用できないので
本号をお読みになってぜひ早めにご活用ください！

目次

◆ 学生のみなさんへ

- ・ 教員採用後に利用可能な学習支援の機会をうまく使いましょう
- ・ 【再掲】 <卒業年次の方はお急ぎください！>
これまで提出したものをまとめてダウンロードできるようになります

★★ ご注意ください！ ★★

卒業・修了後はアクセスできなくなります！

- ・ 【再掲】 <卒業年次以外のかた>

ぜひトライしてみてください！

- － 1年間の学習をふりかえって次年度の目標をたててみよう

◆ 先生方へ

- ・ <使い方のコツ>

新学期に使う資料や情報サイトをまとめてアップ

- － 印刷の節約と学習時間の充実 －

- ・ 【再掲】 次年度前期でのご利用に関するご相談について

◆ すべてのかたへ

- ・ 全学ポートフォリオシステム停止期間のお知らせ

- ・ ご相談の連絡先はこちらです

◇ ----- ◇

学生のみなさんへ 1

教員採用後に利用可能な学習支援の機会をうまく使いましょう

◇ ----- ◇

みなさんの世代は、法定研修以外では
自分から積極的に学ぶ機会を作らないかぎり
力を高めることが難しい環境で仕事をするこ
事になると思います。

そのような状態に対して
京都教育大学と京都府・京都市教育委員会が
協力して、京都府・京都市で採用された
初任期（４年目まで）の先生を
支えようとしてつくったシステムがあります。

それが、
「京のせんせいポートフォリオシステム」
です。
<http://career.kyokyo-u.ac.jp/portfolio/index.html>

学生支援課からのメールでご存知のかたも
いらっしゃると思いますが、

３月２日に
「京のせんせいポートフォリオシステム」の
説明会が行われました。

このシステムでは
実践の蓄積・ふりかえり・交流にとどまらず
京都教育大学の先生からの励ましやアドバイスを
受けることができます。

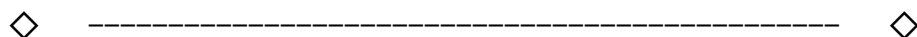
また、本学の先生も出演されている
web 動画講座もありますので
いつでも学び直すことができます。
<http://career.kyokyo-u.ac.jp/study-program/web.pdf>

採用試験に合格した場合は、
卒業前から ID を発行していただけますので
いち早く体験してみてください。

システムの操作面については
全学ポートフォリオシステムに慣れている
奈良教育大学のみなさんなら難しくありません。

今回の説明会では
参加者から「この機会を使ってこうやって学びたい！」
という声はいくつか示されていました。

自分自身が学ぶための場をつくるために
まずはこのようにシステム運用側とユーザーが
直接交流できる機会を活用していただけたらと思います。



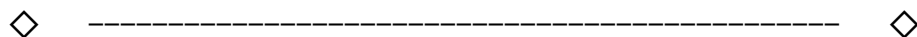
学生のみなさんへ 2

【再掲】 <卒業年次のかたはお急ぎください！>

これまで提出したものをまとめてダウンロードできるようになります

★★ ご注意ください！ ★★

卒業・修了後はアクセスできなくなります！



「自分はちゃんと学ぶことができたのか、
卒業・修了後も学び続けていくことができるのだろうか？」

と不安に思われている方や、逆に

「これまできちんと学んできたのだから、

いつでも振り返れるようにしたい！」

と考えている方々におすすめなのは、

これまでに提出したものや
投稿したポートフォリオを
卒業・修了後も確認することができるように
まとめてダウンロードする

という機能です。

ポートフォリオシステムを介して提出する課題が複数回あったり、
自主的に定期的にポートフォリオ（活動記録・日記）を投稿していた場合は
それらを全てダウンロードすることで

自分はこんなにたくさん学んだ

ということを実感することができると思います。

また、卒業・修了後は、システムにアクセスできなくなりますので
これまで蓄積したポートフォリオや課題などを使用できなくなります。

せっかく蓄積したものですから、
ぜひ「一括ダウンロード」の機能をご利用ください。
ダウンロードしたものは、
「自分の活動一覧」のページと同じ形で
確認することができます。

< 提出・投稿物をまとめてダウンロードできる機能について >

★ ご本人しかダウンロードできませんので安心してお使いいただけます。

★ 本学在籍期間中にのみダウンロードできます。

★ 在籍期間後は投稿・提出・修正ができません。

◇ ----- ◇

学生のみなさんへ 3

【再掲】＜卒業年次以外のかた＞

ぜひトライしてみてください！

- 1年間の学習をふりかえって次年度の目標をたててみよう

<http://www.nara-edu.ac.jp/files/matome-portfolio.pdf>

◇ ----- ◇

(繰り返しになりますが・・・) 学生のみなさん、
この1年間の学びは充実していたでしょうか？

さまざまな授業を受講して、頑張って課題に取り組んだり
授業時間以外の学習機会(部活やセミナー、バイトなど)に参加したりして、
頑張ってこられたと思います。

しかし、そのような場で
せっかくよい気づきが得られたとしても

「～の授業はとても興味深く、勉強になりました！」

といった説明しかできないのは、
とてももったいないですね。

半期ごとにきちんとふりかえりを行う中で、

「 授業の**という課題では@@を成果物として作成する中で
・・・ができるようになったとともに、～という新たな課題が
確認できた。ここでの学びは今後**といった形で
活かしていくことができる。」

といった形で説明する練習ができるといいですね。

さらに重要なことは、
次につなぐ目標を見つけることだと思います。

どのようなことを学び
今後どのようなことを大事にしていきたいか
記録しておきませんか？

「教職実践演習」を受講した4回生の一部の先輩から

システムにきちんと蓄積しておくとう便利だ

という意見をいただいています。

関心がある人は、ぜひ1年間のふりかえりに
トライしてみてください。

▼ 全学ポートフォリオシステムを用いた
ふりかえりの方法は、以下を参考にしてください。
<http://www.nara-edu.ac.jp/files/matome-portfolio.pdf>

★ 「まとめを見る」にアクセスし、「すべてのまとめ」を選ぶと、
既に投稿された他の人のふりかえりを見ることができます。

書き方の参考にしてください。

・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・

◇ ----- ◇

先生方へ 1

<使い方のコツ>

新学期に使う資料や情報サイトをまとめてアップ

— 印刷の節約と学習時間の充実 —

◇ ----- ◇

春休みに入ったとはいえ、

先生方は学会や研究会などでお忙しい毎日だと思います。

とはいえ授業が始まって

その時々資料を大量に印刷して配布し、というのも

なかなか大変なお仕事だと思います。

そんなときは、お時間が少しあるときに

予めパワーポイントや配布資料を

システムにアップロードされておくことをおすすめします。

フォルダを作って分類することもできますし、

同じ時間割コードであれば、

よい資料を次年度そのまま活用することもできます。

これをするもののメリットは

印刷コストを下げることだけにとどまりません。

- ・ 予習・復習・学習上の悩みを解消する時間をつくる
 - 本当は授業中に「わからない」と手を上げたい学生さんが自分で不安を解消する手立てとなる
 - とくに、用語についての「わからない」は解消しやすくなります

- ・ 授業時間中に10分読み込む時間をつくることで集中する時間が増える

- ・ 関連する情報サイトのリンクをつけて発展的な課題を示しておかれるとレポート課題の質が高まる

- ・ 他の学生さんと話をする時間を増やす
 - 調べたり読んだりして考えたことを発信する機会をつくるというだけで読み込みの集中度も高まる

システムにアップロードするまでもなくネット上に参考になる資料がたくさんあるという場合はサイト情報とQRコードを並べて印刷して配布し読み込み時間をつくって考えを整理する課題を設けることもできると思います。

(QRコードを無料で作成できるサイトはたくさんあります。

たとえばこちら → <http://qr.quei.jp/>)

▼ システム上に資料ファイルをアップロードする方法について

※ 新学期から若干システムが変わりますが、現時点のもので

http://www.nara-edu.ac.jp/files/2015t-guide_assignment-materials.pdf

★ さらに詳しくお聞きになりたい先生はお気軽にご連絡ください。

▼ 全学ポートフォリオサポートデスク専用アドレス

< dpfsupport@nara-edu.ac.jp >

(担当:次世代教員養成センター・神谷友久、望月紫帆)

◇ ----- ◇

先生方へ 2

【再掲】

次年度前期でのご利用に関するご相談について

◇ ----- ◇

はやいもので、新学期のスタートまで

1ヶ月を切りました。

新年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、先生方の授業で構築できる知識や成果物は
学生さんが4回生後期に受講する教職実践演習において、
省察のエビデンスとして活用することができます。

そのときに重要なのは、4回生の後期に
成果物が整理されている状態で蓄積されていることです。

もしよろしければ、
次年度の授業でポートフォリオシステムを
ご利用いただくことをぜひご検討ください。

春休み中に準備される先生がいらっしゃいましたら、
お気軽にご相談いただけましたら幸いです。

▼ 全学ポートフォリオサポートデスク専用アドレス

< dpfsupport@nara-edu.ac.jp >

(担当:次世代教員養成センター・神谷友久、望月紫帆)

・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・

◇ ----- ◇

すべてのかたへ 1

ポートフォリオシステム停止期間のお知らせ

◇ ----- ◇

システム更新のため、
下記の日程は全学ポートフォリオシステムが
ご利用いただけなくなります。

当日課題に取り組まれる可能性がある場合は
ご注意ください。

▼ ポートフォリオシステム停止日
3月28日 (月)

◇ ----- ◇

すべてのかたへ 2

ご相談の連絡先はこちらです

◇ ----- ◇

★ ★ ご注意ください ★ ★ ★ ★

次世代教員養成センター宛にお電話をいただくことがございますが、ヘルプデスクのチームに直接届くメールでのご連絡が便利です。

(次世代教員養成センター事務室のスタッフはシステム担当者ではございません。)

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

全学ポートフォリオサポートデスク専用アドレスは、

「全学ポートフォリオシステムを使ってみたい。」

「私のゼミで使う場合、どんな機能が便利？」

「課外活動の記録を残して、次年度の後輩にも見せてあげたい。」

「そもそもどのようなことができるのでしょうか？
説明しにきてくれませんか？」

「このような場合はどうしたらよいのでしょうか？」

などなど、ご相談いただける窓口です。

お気軽にご連絡くださいませ。

▼ 全学ポートフォリオサポートデスク専用アドレス

< dpfsupport@nara-edu.ac.jp >

(担当:次世代教員養成センター・神谷友久、望月紫帆)

★ つぎのフォームをメール本文にコピーして御相談内容を編集してお送りください。

===== メールフォーム =====

== メール本文にコピー&ペーストしてご利用ください ==

お名前 ()

所 属 ()

学籍番号 ()

ご連絡先 ()

お問い合わせの概要

()

※ 要望、質問、システムの不具合の報告、相談等ご自由にご記入ください。

▼ システムの不具合の報告の場合、
上記にプラスして以下の情報も
添えてお送りください。

ご利用機器の種類 例：スマートフォン
()

OS 例：Windows8, MacOSX, Android5 等
()

ブラウザのバージョン 例：InternetExplorer11, GoogleChrome 等
()

問題が生じたメニューのタイトル

例：「ポートフォリオを見る」等
()

操作上の問題が生じた受講科目名
例： ～概論
()

===== メールフォーム終わり =====

◇ ----- ◇

発行責任：教育情報システム運用検討部会

全学ポートフォリオシステム運用開発検討チーム

(座長：吉村雅仁)

編集責任：全学ポートフォリオサポートデスク

(担当：次世代教員養成センター・神谷友久、望月紫帆)